

2024. 9 月速報 業況DIは改善を示すも消費の弱さで力強さ欠く。先行きは内需の伸び悩み懸念から慎重な見方

全産業合計の業況DIは、▲14.1（前月比+1.3ポイント）。製造業は生産回復が続く自動車関係や需要が堅調な電子機器関係を中心に改善。卸売業は電子機器関係や残暑に伴う夏物商材の堅調な需要に下支えされ改善した。建設業は引き続き堅調に推移する公共工事が全体をけん引し改善。一方、小売業・サービス業はインバウンド・国内観光需要は堅調なもの、消費者の節約志向の継続が全体を押し下し、ほぼ横ばいで推移。原材料や電気代、輸送費の高騰等が続く中、依然として価格転嫁は追い付いておらず、人手不足や賃上げ原資の確保等の課題も山積しています。個人消費は実質賃金のプラス転換など明るい兆しが見られるものの、物価高による弱さが残り、中小企業の業況は力強さを欠いています。

【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ➡ 改善 ➡ ほぼ横ばい ➡ 悪化



資材価格の高止まりや専門人材の不足は続いているものの、堅調に推移する公共工事が全体をけん引し、改善。一方、厳しい残暑や台風等の影響で予定以上の経費が発生し、利益率が悪化したという声も聞かれた。

- 「公共工事は賃上げ加算があるため、賃上げを行うことで、受注と人材確保の双方の効果が見込まれる。一方、民間工事では、発注者側の時間外労働の上限規制への理解が進んでおらず、休日の現場稼働が恒常的に発生しており、経費削減も難しい状況が続いている」（一般工事業）
- 「連日の猛暑で休憩時間を確保する必要があり、計画よりも日数がかかり、人件費が増加。健康管理のため仕方ないが、利益率は悪化した」（リフォーム業）



エネルギー価格の高騰や労務費の上昇に対する価格転嫁の遅れは継続しているものの、生産回復が続く自動車関係や需要が堅調な電子機器関係を中心に、改善。為替の乱高下に伴う経営環境の不安定さを訴える声も聞かれた。

- 「値上げ交渉の結果、原材料やエネルギー価格の高騰分を吸収できているが、今後も様々なコスト増が予想されるため、価格転嫁は続けていく必要がある。設備投資も計画しており、作業効率を上げることで、生産性の向上も図っていく」（自動車・附属品製造業）
- 「急激な為替の変動が生じると、原材料調達やコスト増等の課題が発生するため、為替が安定するような施策を期待する」（民生用電気機械器具製造業）



包装資材価格の高騰や物流2024年問題による輸送費の上昇等のコスト負担は継続しているものの、電子機器関係や残暑による夏物商材の堅調な需要に下支えされ、改善。

- 「一時期よりも円安基調は落ち着いたものの、その当時のしわ寄せが発生しており、仕入先より3割近い値上げの通達があった。値上げ前に在庫を確保していたため、何とか乗り切ったが、今後は販売価格への転嫁をできるか危惧している」（電気機械器具卸売業）
- 「厳しい暑さが続いたことで、熱中症対策商品の引き合いが増加し、売上は堅調に推移した」（日用品・生活関連商品卸売業）



堅調なインバウンド需要や高付加価値商品を中心に売上が好調な百貨店が全体をけん引するものの、消費者の節約志向や電気代等のコスト負担増の継続が押し下し、ほぼ横ばい。消費行動の二極化の継続を危惧する声も聞かれた。

- 「インバウンド観光客や富裕層による高付加価値商品の売上で現状維持は出来ているものの、物価上昇で消費者の購買意欲は依然として低い。最低賃金も引き上げられるため、労務費の上昇が見込まれ、厳しい経営環境が続くであろう」（百貨店）
- 「イベント等では売上が好調な一方、日常生活では消費者の購買意欲の低迷が続いている。9月も残暑が厳しく、来店客数が減少した」（菓子・パン小売業）



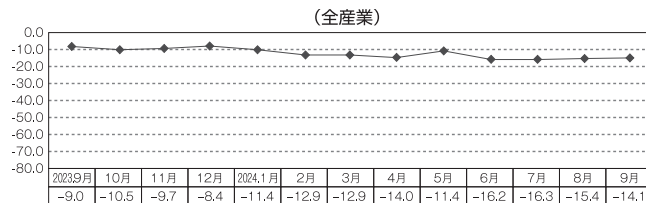
旺盛なインバウンド・国内観光需要の恩恵を受ける宿泊業を中心に改善するも、消費者の節約志向に伴い生活関連サービスで伸び悩みほか、電気代や原材料価格の高止まりが重荷となり、ほぼ横ばい。

- 「インバウンドや観光客の増加で業況は改善しているが、競合他社の新規参入により価格や人材確保で競争が発生しており、今後を見据えると厳しい状況である。設備投資や従業員研修でハード・ソフト両面を整備し、顧客に選ばれるよう努めていく」（宿泊業）
- 「原材料価格、電気代等の高騰が続いており、収益を圧迫している。新たな経済対策や実質賃金の増加による経済の好循環を期待している」（飲食店）

業況DIの推移

	2024年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	見通し 10~12月
全産業	▲14.0	▲11.4	▲16.2	▲16.3	▲15.4	▲14.1	▲13.4
建設業	▲16.5	▲16.5	▲18.7	▲13.1	▲11.6	▲8.4	▲7.5
製造業	▲21.7	▲13.6	▲17.6	▲22.8	▲24.4	▲23.4	▲15.4
卸売業	▲16.6	▲14.8	▲23.3	▲24.0	▲19.9	▲16.1	▲17.8
小売業	▲16.5	▲16.6	▲22.2	▲20.8	▲18.4	▲18.7	▲18.2
サービス業	▲2.4	▲0.8	▲8.0	▲5.4	▲5.2	▲4.3	▲9.4

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2024年9月11日～18日

全国324商工会議所が2,482企業にヒアリング

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。
ゼロを基準として、景況感の相対的な広がり意味する。

県内企業倒産発生状況

前年同月に比べ件数・負債総額共に減少

〈令和6年9月概況と見通し〉

県内の景気は、投資や住宅投資が弱い動きとなっていますが、設備投資が増加している他、生産や雇用・所得環境が持ち直しているため、引き続き緩やかに持ち直していると見られます。ただし、10月も食品値上げが相次いでおり、これまで底堅く推移していた個人消費への影響が懸念される他、依然として原材料高を価格転嫁できない企業も多い状況です。

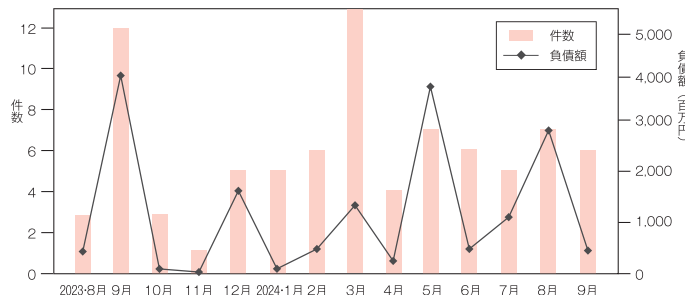
今後、最低賃金の引き上げ、金利の更なる上昇があれば企業収益への負担は避けられない情勢です。9月の企業倒産は前年同月、前月に比べて一旦は減少した形ですが、再び緩やかな増勢を迎える可能性が見受けられます。

山形県 月別倒産件数 負債額

	東 南 置 賜		山 形 県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和6年9月	1	百万円 36	6	百万円 456
前月比(%)	100.0	36.0	85.7	16.2
前年同月比(%)	100.0	1.0	50.0	11.2

東南置賜…米沢・南陽・高畠・川西

資料／東京商工リサーチ



県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和6年8月	指数	前月比(%)	前年同月比(%)
食料	117.7	1.7	4.5
住居	107.1	0.4	1.2
光熱・水道	118.0	▲0.3	9.7
家具・家事用品	121.9	1.0	7.2
被服及び履物	111.8	▲0.9	4.5
保健医療	104.7	0.3	1.3
交通・通信	97.6	▲0.5	0.4
教育	100.0	0.0	0.0
教養娯楽	116.1	2.4	5.7
諸雑費	104.8	▲0.1	1.1
総合	110.2	0.6	3.5

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

令和6年8月 (単位：百万円、%)

品目	全 国		山 形 県	
	百貨店＋スーパー		百貨店＋スーパー	
	販売額	前年同月比全店舗	販売額	前年同月比全店舗
紳士服・洋品	30,654	0.8	136	4.6
婦人・子供服・洋品	108,054	1.3	128	▲6.2
その他の衣料品	10,233	▲2.5	24	▲14.0
身の回り品	90,682	5.4	30	4.5
飲食物品	1,270,821	5.0	11,889	3.2
家具	5,850	▲10.5	79	▲2.7
家庭用電気機械器具	15,548	7.9	63	7.5
家庭用品	37,342	6.1	311	▲0.5
その他の商品	286,546	5.3	847	2.0
食堂・喫茶	13,342	▲3.5	41	2.2
合計	1,869,071	4.7	13,549	2.9

経済産業省 東北経済産業局調べ

(注：販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和6年9月1日現在

人口 77,012人 (78,381人)

世帯数 33,600世帯 (33,701世帯) 一世帯当たり 2.29人 (2.33人)

() 内前年同月データ 資料：米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.21ポイント下回った

米沢市 新規学卒除きパートタイム含む

		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和6年8月	有効	2,653	2,252	1.18	168
	新規	896	437	2.05	－
前月比(%)	有効	100.6	100.6	102.6	86.2
	新規	85.7	85.7	91.9	－
前年同月比(%)	有効	67.3	67.3	84.9	91.8
	新規	65.2	65.2	95.3	－

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	34	38	0.89
専門・技術	3,650	1,690	2.16
事務	1,923	3,897	0.49
販売	2,578	977	2.64
サービス	3,932	1,662	2.37
保安	666	106	6.28
農林漁業	217	213	1.02
生産工程	3,204	2,341	1.37
輸送・機械運転	1,033	498	2.07
建設・採掘	1,529	297	5.15
運搬・清掃	1,713	2,947	0.58
その他	0	1,174	－

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)

資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数・床面積とも前年を下回った

令和6年9月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
	総数	0	10	10	0	916	916
	新築	0	9	9	0	903	903
	増築	0	1	1	0	13	13
前月比(%)	総数	－	71.4	71.4	－	50.9	50.9
前年同月比(%)	総数	0.0	90.9	83.3	0.0	67.1	60.9

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

